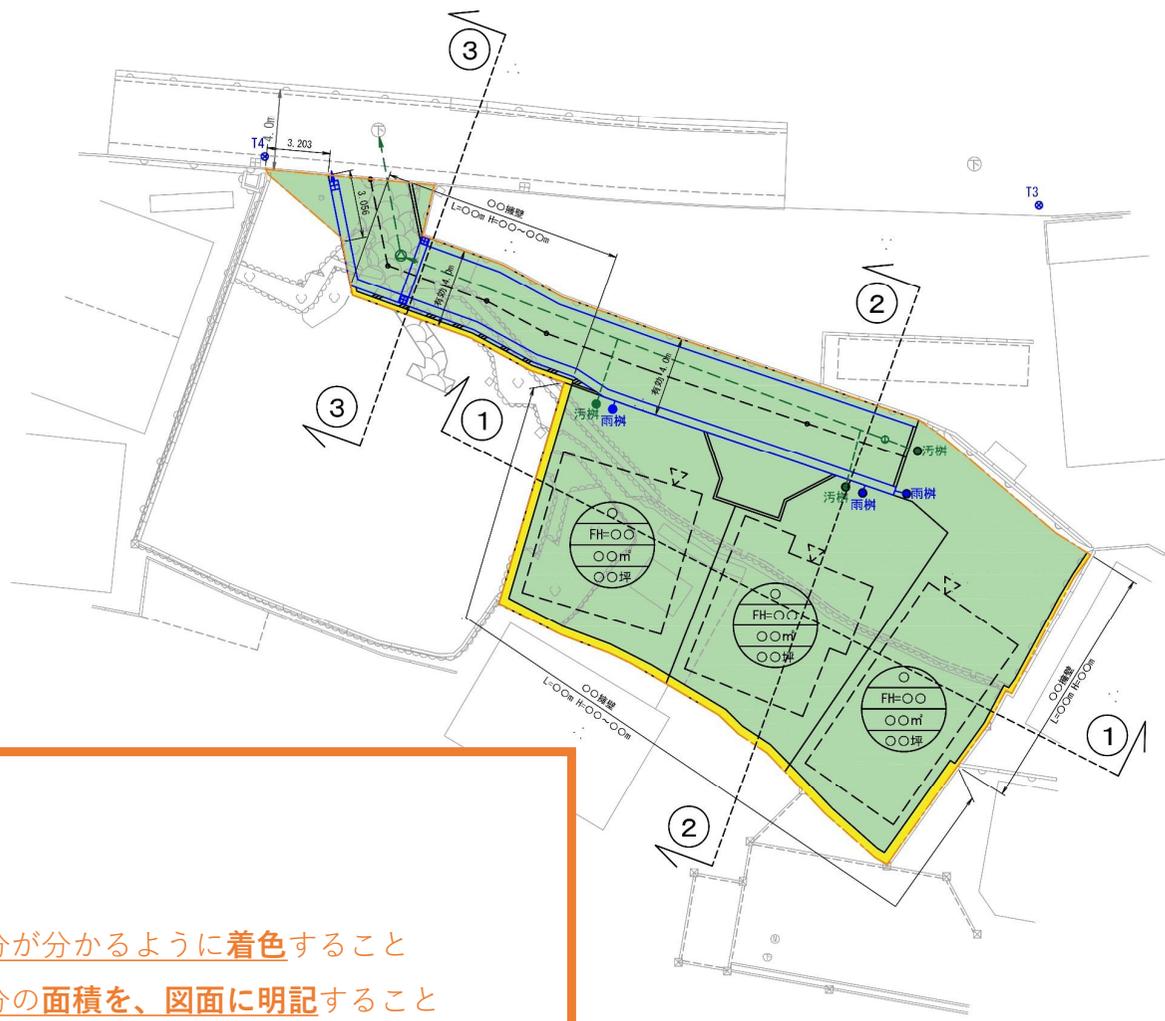
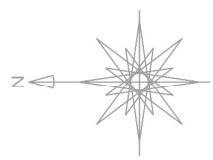


事前相談における留意事項について

(令和7年3月時点版)

土地の平面図の作成例



凡 例

色 別	名 称
—	申請区域線
□	建築物敷地用地
- - -	予定建築物(戸建)
■	コンクリート擁壁
□	境界工
▨	コンクリート舗装
□	位置指定道路
□	共有地
□	FX制清
■	FX集水
○	組立マンホール
○	小口径塩ビ
—	汚水管
●	汚水宅内側
●	雨水宅内側
—	雨水管
■	切 土
■	盛 土

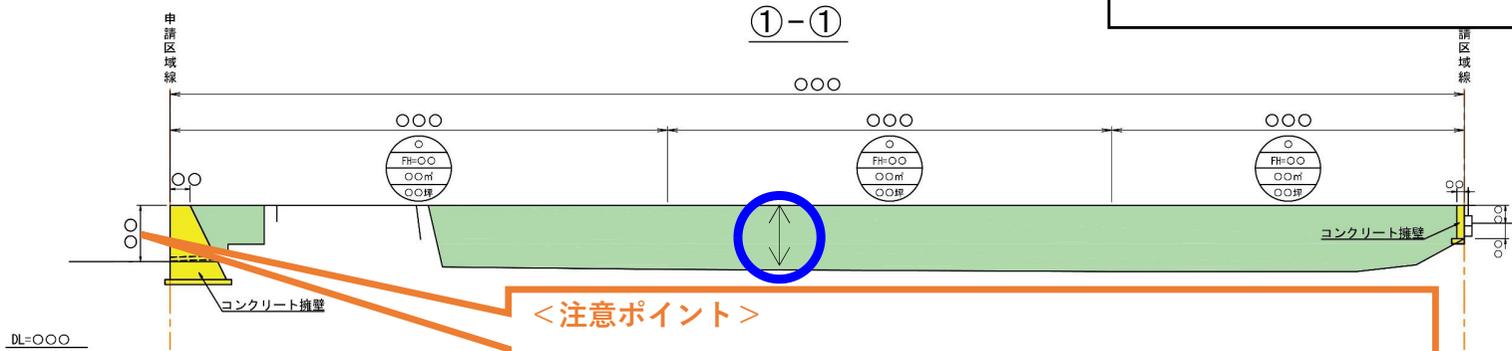
工 事 名	〇〇造成工事		
図 名 称	土地の平面図		
図 番 号	3	縮 尺	1 : 250
設 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		

<注意ポイント>

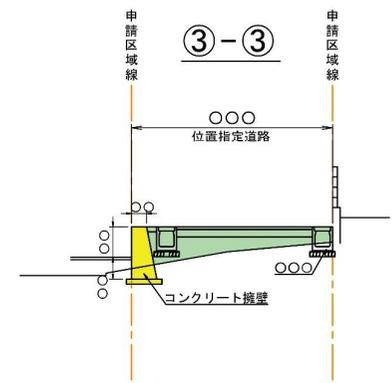
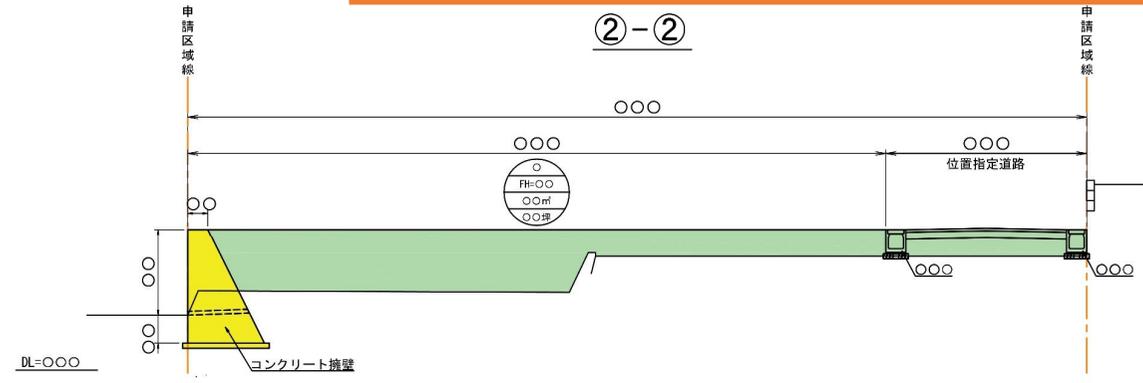
- ⇒ 30cm超となる部分が分かるように**着色**すること
- ⇒ 30cm超となる部分の**面積を、図面に明記**すること
- ⇒ **断面図と照合**することができる**記号を明記**すること

図面-3

土地の断面図の作成例



<注意ポイント>
 ⇒「盛土又は切土の最大高さ」とは、この部分の高さです。
 ※青丸の部分の高さ（同一地点の標高差）ではありません。



凡例

色別	名称
---	申請区域線
黄	切土
緑	盛土
黄	コンクリート擁壁

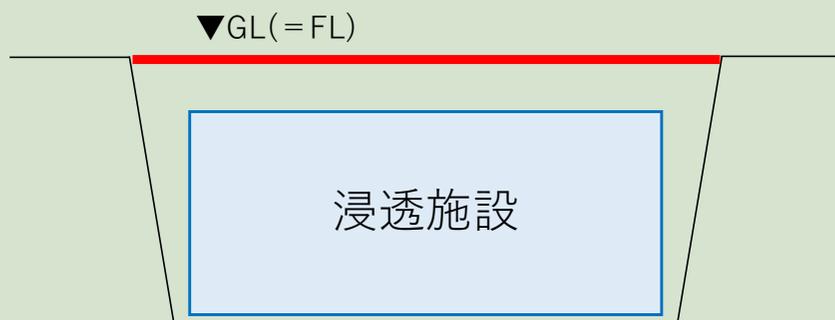
<注意ポイント>
 ⇒盛土又は切土をする**前後の地盤面**を明示
 ⇒高低差の著しい箇所について作成すること

工事名	〇〇造成工事		
図名称	土地の断面図		
図番号	4	縮尺	1:100
設者	〇〇〇〇〇	印	
申請者	〇〇〇〇〇〇		

浸透施設の設置について

- 浸透施設の設置に当たっては、設置のために切土が生じることが一般的です。
- その際、一連の造成工事の中で、切土部分を土石により埋め戻す場合には、切土として面積や高さを算定する必要はありません。
- なお、原地盤面よりも高くなるよう埋め戻す場合において、高くなった部分については、盛土として面積や高さを算定する必要があります。

埋め戻す (GL=FL)



盛土・切土の
面積・高さの算定は**不要**

埋め戻す (GL < FL)

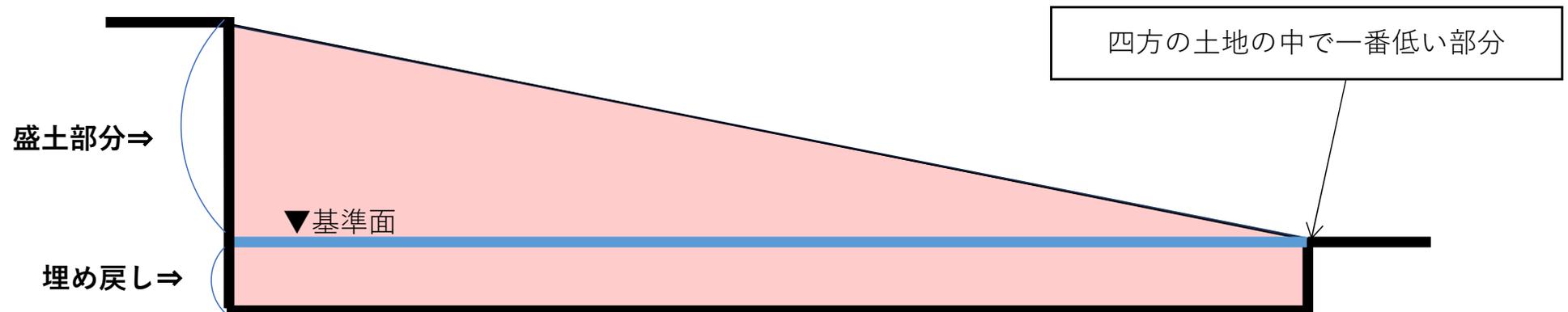


盛土部分について
面積・高さの算定が**必要**

埋め戻しについて

- 埋め戻し（四方よりも低い土地を四方の高さに合わせて嵩上げする行為）に該当する場合には、盛土として面積や高さを算定する必要はありません。
- その際、埋め戻しに該当する部分としては、四方の土地の中で一番低い部分（基準面）までの盛土になります。
- そのため、基準面を超えて盛土をする部分については、埋め戻しには該当せず、盛土として面積や高さを算定する必要があります。

<埋め戻しのイメージ図>



<注意ポイント>

- ⇒埋め戻しに該当する可能性があるときには、埋め戻しへの該当性を判断する必要があるため、四方の土地の中で一番低い部分を含む断面図と、当該断面図と直交する方向の断面図が必要です。
- ⇒また、四方の土地のレベルを確認する必要があるため、平面図に四方の土地のレベルを記載する必要があります。